

川村中高図書館

おすすめ図書



肌に触れる風もだんだんと冷たくなり、晩秋の気配が感じられるようになりました。そんな季節には読書がおすすめです。今年は「読書の秋」にしてみませんか？読む本に悩んでいたなら是非図書館に来てくださいね。たくさんの本を取り揃えて今月も皆さんの来館をお待ちしています。

世界でいちばん透きとおった物語

杉井 光 新潮文庫刊 (913/ス)

この本の驚きは電子図書では味わえません。最後に「秘密」が分かった時には、パラパラと読み返してしまうこと必須です。紙の本はスゴイな、と思わずにいられない1冊です。透きとおった物語、透きとおった言葉を、あなたも読み取ってみませんか？



成瀬は天下を取りに行く

宮島 未奈 新潮社刊 (913/ミ)

空気を读まない主人公の成瀬。彼女は秀才でスポーツ万能。不思議と人を引き付ける存在です。もし同級生に成瀬が居たら、巻き込まれる？そっと見守る？いずれにしても楽しくなりそうです。200歳まで生きる成瀬…。見守ってみたいかも？



こちらもおすすめ

認知症のわたしから、10代のあなたへ

さとう みき 岩波書店 (493/サ)



著者が若年性アルツハイマーと診断されたのは43歳の時。当初は引きこもっていた著者が様々な人との出会いで変わっていく様子が描かれています。認知症と診断されてから様々な苦労の後の「今」がいちばん充実し楽しいと感じる…。人生は自分次第で変わってくるのかもしれないね。

カウンターでは

本は読みたいけれど何を读もうかな…、と悩んでいる人は是非カウンターで声をかけてください。心に響く1冊と一緒に探しましょう

